

電話相談 ☎ 845-6666 消費生活総合センター

商品・サービスの契約トラブルなど、消費生活に関する相談を受け付けています。
困ったとき、まずはお電話下さい！

平日：午前9時～午後6時

Fax 相談 Fax 845-7720

土・日曜日：午前9時～午後4時45分

必ず連絡可能な電話番号、または Fax 番号を
明記して下さい。

(祝日、年末年始12/29～1/3を除く)

消費生活推進員は、このような活動を行っています

消費者トラブルを未然に防ぎ、地域の皆さんの安全でより良い「消費生活」をサポートする事を目的として、お住いの地区ごとに、区ごとに活動をしています。

◆研修会で知識を身につける

市や区役所で開催する研修や講座で、消費生活の知識や悪質商法の手口を、分かりやすく無料で学びます。

◆悪質商法未然防止など啓発講座を開く

高齢者のための給食会や、PTAなどの集まりで、紙芝居やビデオ講座を開きます。

◆地域の高齢者などの見守り

地域の高齢者の見守り活動などに参加して、消費生活情報を伝えます。

◆情報発信・広報活動

地区の活動や消費生活の情報を、地域・区のイベントへの参加や、情報紙を発行してお知らせします。

◆環境にやさしい取組、事業者との意見交換

環境配慮の学習会、施設見学、商店街・生産農家・メーカーとの意見交換などを通して、知識を深め情報を伝えます。

令和元年度 屏風ヶ浦・汐見台地区 消費生活推進員名と自治・町内会名

推進員名	自治・町内会名	推進員名	自治・町内会名
飯盛 和子	ファミリー屏風ヶ浦自治会	河原 幸子	森南町内会
内田 恵美子	磯子センチュリー自治会	座間 和子	森町内会
大澤 まさ	森町ビル住宅自治会	諸石 朋子	県分譲住宅共同ビル自治会
岡田 重雄	森南町内会		(アイウエオ順)

いそご消費生活だより 屏風ヶ浦・汐見台地区版

編集 屏風ヶ浦・汐見台地区 消費生活推進員の会

連絡先 磯子区役所 地域振興課(事務局)

〒235-0016 横浜市磯子区磯子 3-5-1

Tel. 045-750-2397 Fax. 045-750-2534

消費生活推進員は、自治会・町内会からの推薦を受け、横浜市長から委嘱を受けて活動するボランティアです。

いそご消費生活だより 地区版

屏風ヶ浦・汐見台地区

令和2年3月発行

発行者 屏風ヶ浦・汐見台地区消費生活推進員の会

《私たち屏風ヶ浦・汐見台地区では、令和元年度、下表の活動を実施しました。》

実施月	活動内容	場所
6月	●消費生活推進員研修(基礎編)参加	横浜市開港記念会館
	●JA 横浜杉田支店農産物特寄品評会(審査員として)参加	JA 横浜杉田支店
	●消費生活教室参加	磯子公会堂ホール
7月	◎キリンビール横浜工場見学	
	●消費生活推進員研修(専門知識編)参加	横浜市開港記念会館
8月	●子ども消費生活セミナー参加	磯子公会堂集会室
	●第1回 合同会議参加	磯子公会堂集会室
9月	●高齢者の消費被害防止研修参加	西区役所
10月	◎詐欺等防止講座開催	森南町内会館
	●エコ・クッキング講座/東京ガス横浜ショールーム見学	東京ガス横浜ショールーム
11月	●得トク生活フェスタ参加	磯子区役所1階
	◎豊洲市場見学	
12月	◎味の素川崎事業所見学	
	●磯子くらしのセミナー参加	磯子区役所7階
2月	●第2回 合同会議参加	磯子公会堂集会室
3月	◎悪質訪問販売対策講座開催	森町内会館
	◎いそご消費生活だより 屏風ヶ浦・汐見台地区版発行	

◎印：屏風ヶ浦・汐見台地区の活動

●印：区及び市全体の行事に参加



昔の屏風ヶ浦

(昭和28年 森浅間神社より撮影)



手前は市電、奥は海苔養殖

屏風ヶ浦・汐見台地区の活動報告



6月22日 JA 横浜杉田支店農産物持寄り品評会(審査員として)参加

地域の農家で作られた特産品のトマト、きゅうり、ジャガイモ、梅干しなど、沢山の野菜が出品されました。それらの審査員として参加いたしました。

磯子区内でこんなに立派な野菜が作られていることに興味しました。一生懸命に土地を耕し、愛情をもって育てている事と思います。そういった中で審査をするのは難しいなと思いつつ、実施しました。

7月9日 キリンビール横浜工場見学

多くの飲食店などで「取りあえずビールで!」と言って人気のビールですが、どんな原料を使用して、どのような工程を経て生産されるのか、を知るため、実際の製造現場を見てきました。見学開始時間までは少々時間があつたので、展示ルームで無料の記念写真を撮り、組み立てるとそれが貯金箱に変身しました。(右側写真)

見学は新設されたシアターでキリンビールの歴史を学び、製造工程は素材(麦芽の試食)に始まり→糖化→麦汁ろ過(麦汁試飲)→煮沸→発酵→貯蔵→ろ過→パッケージと続きます。麦芽(写真右上)の試食では、ほんのりと甘さを感じ、完成品からは想像ができない味でした。

最後は出来立てのビール3種を頂き、帰路に就きました。



8月7日 子ども消費生活セミナー参加

↑磯子公会堂集会室において、親子で参加のセミナーが開催されました。前半では工夫した子供たちのお小遣いの使い方を学び、親子共々楽しい時間を過ごしました。

その後、後半ではペットボトルなどを再利用して、けん玉を作ったり、牛乳パックを利用して、竹トンボを作ったりしました。

どのようにしたら上手に作れるのか?を子供たちと話ながら、楽しく作っていました。

10月2日 詐欺等防止講座開催

森南町内会主催のふれあいサロンの場をお借りして、横浜市消費生活総合センターから専門の講師をお迎えし、悪質商法を未然に防ぐ講座を開催しました。

内容は悪質業者の手口や、悪質商法に騙されないための心得を学び、また、クーリングオフについての詳しい説明も学びました。まず迷ったら消費生活総合センター(045-845-6666)に相談を!



10月9日 エコ・クッキング講座&東京ガス横浜ショールーム見学

MARK IS みなとみらいの4階でエコクッキング講座を行いました。講師の方が説明をしながら見本の料理を作り、続いてグループに分かれて同じものを作りました。

異なる食材を同時にグリルしたり、また食材を無駄なく利用したりする、エコ・クッキングを学びました。

その後は近代的なガス器具などの説明を聞き、ショールームを見学しました。

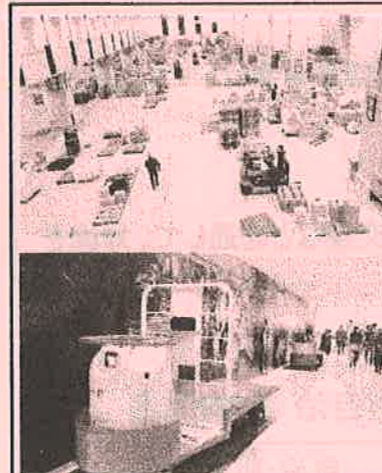
11月2日 区役所1階 得トク生活フェスタ参加

*実演会 《ミニケース作り》

不要になったカレンダーや色紙などを利用して、ミニケースを作りました。このミニケースに小物を入れてバッグにしまうと、バッグ内がスッキリして、取り出しがとても容易になります。

*パネル展 《プラスチックごみを減らそう》

放置されたり、投げ捨てられたりしたプラスチックごみが、海に流れ込んで、海洋生物に悪影響を与えている実態をパネルにして、プラスチックごみ減量を訴えました。



平成30年10月11日をもって築地市場は豊洲市場に移りました。

11月18日 豊洲市場見学

老朽化と手狭になったことが理由ですが、1年経過した豊洲市場の現状を見ようというのが、今回の目的です。

豊洲市場は5, 6, 7の3つの街区に、それぞれ青果棟、水産仲卸場棟、水産卸場棟と管理棟の4つの棟が入っていて、それぞれ見学者通路で結ばれています。

築地市場が開放型と呼ばれるのに対し、豊洲市場は閉鎖型と呼ばれています。閉鎖型ゆえ見学者はガラス越しに見ることになり、迫力に欠ける半面、衛生面では良いと言えます。また、閉鎖型のため、温度管理がしやすい点で築地と比較して、優位と思いました。

12月10日 味の素川崎事業所見学

日常的に一般家庭で広く使用されている味の素商品ですが、原料や製造工程などを見学して、その安全性などを確認することが、今回の見学目的です。また、見学コースの Cook Do 料理作り体験もしました。

味の素の原料はグルタミン酸ナトリウムで、当初は化学原料でしたが、現在ではサトウキビを原料としているとの事でした。一通り製造工程の説明を聴きながら見学し、安全に生産されている事を確認致しました。その後は Cook Do コースの回鍋肉料理作りを体験しました。写真にあるようにエプロンとバンダナ姿で料理して、一口サイズですが出来上がったものを皆さんで頂きました。

